

キリストを私たちの 魂の牧者として経験する

コロナ鬱を予防するために

I ペテロ2:25 あなたがたは羊のようにさまよっていましたが、今は、あなたがたの魂の牧者また監督者に立ち返ったのです。

I ペテロ4:19 神のみこころによって苦難を受けている者たちも、良いことを行って、自分の魂を真実な創造主にゆだねなさい。

心がさまよい、苦しむとき、どうしたらいいのでしょうか？

私たちは自分の魂を、信実な創造主にゆだねるべきです。神は私たちの魂を保護することができます。ですから、私たちの心配事をすべて神に投げてしまいなさい。なぜなら、私たちに関することを、彼は心にかけていてくださるからです。

霊なるキリストは私たちの魂の牧者として、私たちの内側の状況を監督し、私たちの内なる存在の状態を顧みています。



私たちの魂はとても複雑であるので、私たちの霊の中におられる命を与える霊であるキリストに、私たちの魂(霊、魂、体)を牧養していただき、私たちの問題、必要、傷を顧みていただく必要があります。

コロナウイルス感染拡大による長引く自粛生活の影響で、仕事、家庭、将来を悲観して人々の心は沈んでいます。そして強い不安と焦りを訴え、精神科を来院する人が激増しています。「コロナ鬱」と呼ばれるこの症状は人の魂がいやしを必要としている状態を示します。

主イエスは、あなたのことを心にかけておられます。あなたはただ心を開き、主に心配事をゆだねて、彼の保護を受け、安息を享受することができます。

祈り：おお主イエスよ、おお主よ、私はあなたに開きます。あなたは私の魂の牧者です。あなたは私のことを心にかけておられ、私の問題、必要、傷を顧みてくださることに感謝します！